

京都大学大学院工学研究科 電子工学専攻 教授 募集要項

令和 7 年 3 月 24 日

職種	教授
募集人員	1 名
勤務場所	京都大学大学院工学研究科電子工学専攻 (住所:京都市西京区京都大学桂) 大学が在宅勤務を許可又は命じた場合は自宅等
職務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広い意味での電子工学の分野における、挑戦的かつ国際的な研究の推進。</li> <li>・ 工学研究科電子工学専攻ならびに兼担となる工学部電気電子工学科における電気電子工学・数学・物理の分野の授業科目の担当あるいは分担。</li> <li>・ 大学院生の修士論文および博士論文、学部生の学士論文の研究指導の担当あるいは分担。</li> <li>・ 京都大学、工学研究科、および電気電子工学科の運営業務。</li> </ul>
資格等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 有機材料や二次元層状物質、生体電子材料など、従来の電子材料の枠に囚われない幅広い材料群を対象とし、光・電子・量子デバイスの作製、物性・構造評価、バイオセンシング応用などにおいて、世界レベルで先駆的な電子工学研究を推進し、新しい学術分野を開拓・先導できる方。出口を意識しつつも、基礎科学に裏打ちされた教育・研究を推進できる方。</li> <li>・ 十分な研究および人材育成の実績を有していること</li> <li>・ 電子工学専攻、電気系 2 専攻の運営や大学院教育に積極的に貢献できる方。</li> <li>・ 兼担となる工学部電気電子工学科における教育(学部の全学共通科目を含む)・指導に熱意を有し、そのために必要な基礎的学識を有すること。</li> <li>・ 博士の学位を有すること。</li> </ul>
雇用期間	なし
着任時期	令和 8 年 1 月 1 日以降のできるだけ早い時期
試用期間	あり(6 か月:本学教職員就業規則に基づく)
勤務形態	専門業務型裁量労働制(1 日 7 時間 45 分相当) 専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週 5 日 8:30~17:15 勤務(休憩 12:00~13:00)

	<p>超過勤務を命じる場合あり 休日：土日曜、祝日、年末年始、創立記念日</p>
給与等	本学支給基準に基づき支給
手当	本学支給基準に基づき支給
社会保険	文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入
応募方法	<p>以下の提出書類(1)～(11) (印刷物一式)とその電子データ(CD あるいはDVD)を封筒に入れ、「電子工学専攻教授応募書類在中」と朱書きのうえ、応募書類提出先に簡易書留または宅配便で郵送してください。</p> <p><b>【提出書類】</b></p> <p>(1) 履歴書(様式は任意。ただし、学歴、職歴、研究歴、教育歴、所属機関における活動、賞罰、連絡先を記し、写真を貼付(電子的貼付可)すること)。</p> <p>(2) 学会ならびに社会における活動(所属学会、学会等における委員など)。</p> <p>(3) 研究業績リスト(様式は任意、ただし、学術雑誌掲載論文、国際会議プロシーディングス、国際会議発表(招待講演と一般講演を区別)、著書、特許等、その他に分類して記載すること。本人名に下線を引くこと)。</p> <p>(4) 主要論文別刷(10編程度、コピー可)。</p> <p>(5) 研究業績の概要(A4用紙5枚以内、業績の意義を示す客観的な根拠を記載することが望ましい)。</p> <p>(6) (5)の英語版。</p> <p>(7) 研究費の導入実績(代表者分、分担者分に分け、学術研究助成基金助成金/科学研究費補助金、受託研究費、共同研究費、奨学寄附金などについて、項目別にプロジェクトの名称、期間、研究費総額、概要(数行)、役割等を記載して下さい)。</p> <p>(8) 研究に関する方針・抱負(当該分野で世界を牽引する研究を行うことができるという客観的な根拠を示すことが望ましい)(A4用紙3-5枚)。</p> <p>(9) (8)の英語版。</p> <p>(10) 教育に関する方針・抱負(人材育成の経験や学部教育の抱負も含めて書いて下さい)(A4用紙3-5枚)。</p> <p>(11) 応募者について照会できる4名の方(うち2名は海外の方)の氏名、所属、連絡先(電話番号、電子メールアドレス)。</p> <p>※出産、育児等で教育・研究等を中断していた期間がある場合は記載してください。審査の際に考慮します(記載任意)。</p> <p><b>【応募書類提出先】</b> 〒615-8510 京都市西京区京都大学桂 京都大学 大学院工学研究科 電気工学専攻・電子工学専攻 専攻長秘書 宛</p>

応募締切	令和7年6月6日(金)(消印有効)
選考方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 応募書類により選考し、必要に応じて面接を行います。面接に伴う交通費などは支給しません。</li> <li>・ 選考時に、当専攻の既存分野とのバランスを考慮することもあります。</li> <li>・ 適任者がいない場合は、本公募の採用を見送る場合があります。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 提出書類と電子データは、採用審査にのみ使用します。正当な理由なく第三者へ開示、譲渡および貸与することは一切ありません。</li> <li>・ 提出書類は返却できませんのであらかじめご了承ください。</li> <li>・ 京都大学は男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者の積極的な応募を期待します。本学における男女共同参画推進施策の一環として、「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律(男女雇用機会均等法)」第8条の規定に基づき、選考において評価が同等である場合は、女性を優先して採用します。</li> <li>・ 出産、育児又は介護により研究等を中断した期間がある場合は、応募者の申し出により、選考において考慮します。</li> <li>・ 教育研究上は電子工学専攻の所属となりますが、教員組織は電気電子工学系の所属となります。</li> <li>・ 京都大学では教育・研究および就業と家庭生活との両立を支援しております。京都大学では育児・介護を事由とした週2日の在宅勤務を認めています。(参考:男女共同参画推進センター <a href="https://www.cwr.kyoto-u.ac.jp/">https://www.cwr.kyoto-u.ac.jp/</a>)</li> <li>・ 電気系2専攻は令和6年に大学・高専機能強化支援事業の高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援のハイレベル枠事業「仮想空間および仮想空間×現実空間で技術革新を推進し、情報化社会をけん引する京都大学の人材育成」を提案し採択されています。この事業に積極的に貢献して下さる人材も歓迎します。</li> <li>・ 京都大学では、すべてのキャンパスにおいて屋内での喫煙を禁止し、屋外では喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。</li> </ul>
問合せ先	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 京都大学 大学院工学研究科 電子工学専攻 専攻長 米澤進吾 電話:075-383-2263 電子メール:yonezawa.shingo.3m * kyoto-u.ac.jp (メールアドレスでは「*」を「@」に変えてください)</li> </ul>